

所長あいさつ

こんにちは。袋井土木事務所長の加納です。  
今回は、管内を取り巻く最近の話題についてお話ししたいと思います。

今年度も6月下旬から7月上旬にかけ管内の市町長を訪ね、「県建設事業等市町負担金に関する円卓会議」を実施し、土木事務所が行う主要事業等について説明し、意見交換を行いました。

今後も地域の声を聞いて、県の土木行政に反映させていきたいと考えています。

6月末に、第4次地震被害想定が示され、併せて、想定される被害をできる限り軽減するための「静岡県地震・津波対策アクションプログラム2013」が公表されました。

これまでも「ふじのくに津波対策アクションプログラム（短期対策編）」に位置付けられた事業を着実に推進してきましたが、今後はアクションプログラム2013に沿って対策を進めていくことになります。

また、アクションプログラム2013では、想定される最大クラスの津波への対応として、地域住民の合意など条件が整った地域では、既存の防災林、砂丘、道路の嵩上げ・補強等による安全度の向上策「静岡モデル」の整備推進が掲げられています。

これを受けて、管内の市町や県の関係部局の担当者が集まり、地域の実情に応じて津波対策を推進するための方策を検討することを目的とした「静岡モデル推進検討会（中遠地域）」を、県内に先駆け始めました。

平成26年3月には、（仮称）遠州森町スマートICが開設される予定となっています。また、今年6月には（仮称）新磐田スマートICが設置許可を受け、平成28年度の供用開始を目指しています。

新東名を活かしたネットワークを構築するため、道路づくりを進め、地域の利便性を高めていきたいと思っています。

梅雨が明け、台風・豪雨等による水害への警戒が必要な季節となりました。  
今後、水防体制やパトロールを強化し、台風等の災害に備えてまいります。  
道路や河川等で異常を発見した場合は、すぐに土木事務所までお知らせください。

☎0538-42-3217（維持管理課）

連日猛暑が続いていますが、みなさまも体調管理にお気を付けください。

平成25年7月

静岡県袋井土木事務所長 加納 章

